

## 国際・経済・港湾委員会行政視察について(案)

### 1 視察期間

平成28年10月24日(月)～27日(木)

### 2 視察先

シンガポール共和国

- ・シンガポール港
- ・シンガポール・クルーズセンター
- ・マリーナベイクルーズセンター・シンガポール
- ・シンガポール・シティ・ギャラリー
- ・サイエンスパーク

### 3 視察理由

#### (1) シンガポール港

シンガポール港は、アジアと欧米を結ぶ海上輸送の拠点として、発展をしてきた。また、港としても世界最大級の国際ハブポートであり、コンテナ貨物取り扱ひ量も世界第2位である。

シンガポール港の運営は、効率的な運営による国際競争力の向上を目指して、国営企業から政府が100%の株を所有する株式会社PSAコーポレーションとして民営化された。今後、本市においても国際港湾間の競争が激化していく中で、港湾の機能強化が求められており、現状を視察、意見交換をすることで、本市が取り組むべき施策や国等への要望内容等を検討していく。

#### (2) シンガポール・クルーズセンター及びマリーナベイクルーズセンター・シンガポール

近年、クルーズ観光の需要は高まっていることに加え、客船が大型化しており、世界各国でも大型化に対応した客船ターミナルの整備が計画されている。

シンガポールにおいても状況は同じであり、シンガポール・クルーズセンターが年々増加するクルーズ観光の需要を満たせなくなってきたこと等を踏まえ、マリーナベイクルーズセンター・シンガポールが2012年にオープンした。本市においても外国船籍の客船誘致を積極的に推進していることもあり、視察、意見交換を行い、本市が今後取り組むべき客船誘致の施策を検討していく。

#### (3) シンガポール・シティ・ギャラリー

シンガポールは、「住みやすく持続可能な都市」をテーマに、都市が抱える課題について、解決策の議論や情報交換を行う「世界都市サミット」を2年に一度開催している。

この世界都市サミットでは、住みやすく、活気があり、持続可能な都市創造に顕著な貢献をした都市に対し「リー・クワンユー世界都市賞」が贈られてお

り、本市は前回（2014年）、市民や事業者と協力して取り組みを進めた、みなとみらい21事業、港北ニュータウン事業、G30計画の実績などが評価され、「リー・クワンユー世界都市賞特別賞」を受賞した。

また、横浜が持つ都市計画、環境対策等の知見を共有するため、シンガポール政府幹部候補職員が昨年3月及び今年8月に横浜市を訪問し、視察・意見交換を行っている。

今回、都市再開発庁及びここに併設されているシンガポール・シティ・ギャラリー（都市計画の変遷等を紹介する展示施設）を訪問・視察し、都市が抱える課題についての解決策や、効果的なシティプロモーション等について、代表者等と意見交換を行う。

#### （4）サイエンスパーク

シンガポールに数多くある工業団地のうち研究開発拠点が数多く集積しているエリアであり、テナントビルその他、ビジネスサポート施設や各種娯楽施設などが設けられている。周辺にはシンガポール国立大学を初め数多くの公的研究機関や国内企業が立地している。

開発、運営はシンガポールの政府系開発会社のアセンダス・シンブリッジ社であり、アジア地域での工業団地・サイエンスパークなどの開発・運営を専門とする。

これらの現状を視察、意見交換を行い、研究開発拠点等の立地促進のために本市が取り組むべき施策を検討していく。

## 4 視察項目

### （1）シンガポール港

港湾設備、運営等について説明聴取、意見交換及び現場視察

### （2）シンガポール・クルーズセンター及びマリーナベイクルーズセンター・シンガポール

港湾設備、運営等について説明聴取、意見交換及び現場視察

### （3）都市再開発庁

都市国家シンガポールの効果的なシティプロモーションについて説明聴取、意見交換及び現地視察

### （4）サイエンスパーク

サイエンスパークの運営等について説明聴取、意見交換及び現場視察